しなのキャンパス再開（2014.8/16〜17 飯山市北竜湖文化会館にて）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　母たちの学ぶ会（北島由美）

再開にあたり、今まで参加してくださった皆さんに次のようなはがきを出した。「しなキャン再開するにあたり、これまでのしなのキャンパスで印象に残っていること、皆さんの近況をお知らせください」

返信より

Nさん

はがきありがとうございます。8月１６、１７日はちょうど陸上の記録会や部活があるのでちょっと無理そうです。

いろんなことみんなで一緒にしました。特にこれが印象に残っているというより、とにかく雪遊びで思いっきり遊んだり、　なんでも思いっきりできたことが楽しかったです。

 今度のしなのキャンパスでもまた一緒にカレー作ったり、なんでも自分たちでやっていけばいいと思います。

Mさん

・今までのしなのキャンパスに参加して印象に残っていること：

夜空にある星の数に感動したことです。しなのキャンパスでみた星空に魅せられたことが原因で気づくと星を探していたりします。

何かした後のご飯が美味しかったりすることと同じようにしなのキャンパスで見た星もいつも見る星と違って見えていた気がします。今回のしなのキャンパスでも星を見れたらいいなと思っています。あと体を動かしたいです。

　また、学年関係なく協力して何かをするということは簡単なことではありませんでしたが普段考えたりしないことを一生懸命考えることができたり話し合うことができたりして楽しかったです。

　小学校の授業やしなのキャンパスでやってよかったなとよく思うことが‘なんでだろう’と疑問に思うことです。教えてもらったことを「そういうものだ」と割り切るほうが楽なんだろうな・・・と最近よく思う時があります。しかし数学に関して学んだしなのキャンパスでいろんな意見があったほうが面白い！と感じたときから人と同じ考え方以外にも何か方法はないだろうかできるだけ考えるようにしています。考え出した結果が良いものになることはほとんどありませんが考えることが何かの可能性になって いるような気がするからです。しなのキャンパスでの学びが今自分を確立させているのかなと思います。（気がするだけかもしれませんが笑）

　今回のしなのキャンパスに参加できたらまた何かを得て帰れたらいいなと思っています。

では拙文にて申し訳ありませんが失礼致します。

不備があるかもしれませんがよろしくお願いいたします。

Tさん

・今までのしなのキャンパスで印象に残っていること:

  4年前の冬に雪で思いっきり遊んだこと，自分が小学生の頃に夏にテントを

　張ってキャンプをしたこと

・今回のキャンパスでやってみたいこと:

  川があったら魚釣りをしてみたいです

今回しなのキャンパスを再開しようとした時、誰かがやってくれるなら‥という気持ちからなかなか切り替えていくことができなかった。（これまで田中先生が牽引して成り立っていたので）でも、母たちの会で様々話をしていきながら、不完全な一人一人がそれぞれの分をわきまえて、やれることをやってみればいいのでは、と言う思いに立つことができた。「しなキャンやりたいね」「田中先生のご都合によるよね」から「今しなきゃんやらなきゃいけないんじゃないかな」「場所どうする」「とりあえず下見してみようか」へ。

何のための母たちの会なのか、兵庫で研修してきたことが自分なりに実践できているのか、そういう思いを皆で東井義雄先生の「村を育てる学力」を読みながら熟成させている。それぞれがたいへんな状況を背負いながらも、自分のできることをするという、「しなのキャンパス」を来週１６日１７日に行います。

今回どんなことをしていくか、母たちの会で顔を付き合わせてもなかなかイメージがわいてこない中、参加者は意味もなくとことん身体を動かす中でうまく説明できない達成感を得ていったことを思いだし、からだを目一杯動かす活動は必須であること。食事は自分たちで考えてつくること。など動かせないものをまずおいた。そして、今回は「情報発信」と言うことをテーマとした。